



2025年1月9日
株式会社 阿波銀行

日の出運輸株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、日の出運輸株式会社（代表取締役 筒泉憲一、本社：大阪府東大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	日の出運輸株式会社
所在地	大阪府東大阪市長田三丁目3番20号
代表者	筒泉 憲一
業種	運送業
設立	1981年12月18日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2025年1月9日



日の出運輸株式会社 代表取締役 筒泉 憲一

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	職員の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① (1)安全衛生に関する研修(ヒヤリハット研修、禁煙教室等)の実施 (2)安全衛生パトロールの実施	
			② (1)毎月研修実施 (2)月3回実施	
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① (1)方針・社内規程の見直し(サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得) (2)超過労働時間の削減	
			② (1)2024年度中に規程・方針を見直し、全社員へ通知 (2)超過労働時間を2025年度までに8%削減	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社用車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリットカー・電気自動車・燃料電池車(FCV)の導入	
			② 2030年度までに3台導入	
社会	ワークライフバランス	社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。	① 各種休暇を取得しやすい風土づくり	
			② 自分自身や家族のためのリフレッシュ休暇100%取得(毎年5日以上)	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。